

第4回理事研修会議

第63回道小オホーツク・北見大会の事業完了について

オホーツク・北見大会実行委員長・網走市立網走小学校の吉田です。
前回（8月31日）の第3回理事研修会以降の業務と、第63回道小オホーツク・北見大会の事業完了について報告させていただきます。

まず、業務報告です。本研究大会の紙上討議と研究集録作成についてお話しします。
大会要項が9月1日付で道内全会員に発送され、誌上发表された各地区の研究に対し、多くの意見・質問等を道小研修部に寄せていただきました。

その貴重な意見等をもとに、現在「誌上交流」という形で、研究集録作成作業が進んでいます。
道小研修部の皆様には、まとめの編集作業をお世話になっており、並行して、オホーツク地区実行委員会では、各分科会の記録担当者による原稿執筆や、誌面作成などの業務を進めてきました。
完成・発行は来年1月の予定ですが、会同のなかった本大会も、このような形で研究と交流が深められ、各地区・各学校の今後の学校経営に資するものになったこと、また次年度開催の石狩・千歳大会に繋げられたことを、嬉しく思っているところです。

次に、事業完了報告です。10月5日に、ライフオート札幌で行われた引継ぎについてお話しします。
次期開催地の石狩・千歳大会実行委員会、再来年度開催予定の旭川市校長会との引継ぎをさせていただきました。

これをもって、一部の事務作業を除く大会事業を、無事終了することができました。
新型コロナウイルスの対応で先行きが見えない中、重たいバトンを石狩・千歳大会実行委員会の皆様に引き継ぎましたが、どうぞよろしく願いいたします。来年1月には現地実行委員会に対する事業完了報告を行う予定です。

結びになりますが、本日ご参会の役員の皆様をはじめ、各地区校長会の役員及び会員の皆様には、改めてご支援ご協力をいただいたことに心より感謝申し上げます、大会実行委員会の事業終了の報告とさせていただきます。

ありがとうございました。